

「人生が評価される時が来る・・・

・・・だからクリスマスがある」 黙示録 20:11~15

はじめに： 現実を見つめて、賢く生きる
人間の道徳感からのヒント

I. 神の愛、神の正義

* その愛と正義に矛盾はない ヨハネ 3:16~18, 36

* 創造者なる神の裁きが必要な理由：

- (1) 世界の秩序を守るため 創世記 18:25 正義なし=愛なし
- (2) 罪を取り除いて、罪のない世界を造り直すため

* 2つの裁きがある：

- (1) キリストによる救いを預かっている者の裁き
黙示録 20:4 II コリント 5:10 I コリント 3:10~15; 4:4~5
- (2) 救いを頂いていない者の裁き 黙示録 20:11~15

II. ・・・だからクリスマスがある

* 人間の病んでいる心(聖書の「罪」= 高慢さ、自己中心、など)
ローマ 3:9~10, 23

* 天の神の解決。クリスマスは神のアガペの愛の表現である
II コリント 5:10 ➡ 5:11 ➡ 5:19 ➡ 5:21

おわりに： キリストにある者は裁きにあわない！！ ヨハネ 5:24
「今は救いの日」である！！ II コリント 5:20, 6:1~2

グループの分かち合いのため：

- ① 今回のメッセージを聞いて、一番印象に残ったことは何ですか。
- ② 罪のない世界になったら、何を一番楽しみにしていますか。
その世界のことを想像して分かち合いましょう。
- ③ もしキリストがこの世に来ていなかったらどうなったでしょうか。
- ④ キリスト者として、キリストの裁きの座の前に出る時を想像してください。キリストは、あなたになんとおっしゃるでしょうか。